

マネックスグループがコインチェックの完全子会社化を発表—今後の動向を注視

以下は、マネックスグループ株式会社（証券コード：8698）のコインチェック完全子会社化についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) マネックスグループ（MG）は、仮想通貨交換業を営むコインチェック（CC）の全株式を取得することを決定したと4月6日に発表した。
- (2) MGはこれまで、仮想通貨交換業への参入準備に向けた取り組みを進めてきた。本件取得により、MGはCCの経営管理態勢および内部管理態勢の改善を全面的にバックアップするとともに、CCが持つ仮想通貨に関する知見と、MGの金融業に関する知見を融合するとしている。CCの顧客基盤やノウハウなどを活用することで、MGの事業拡大に繋げられる可能性がある。
- (3) MGにとって、本件買収金額である36億円は財務上大きな負担ではない。ただし、CCは仮想通貨の不正送金にかかる補償額をめぐり提訴されている。補償はCCの自己資金で結了しているものの、訴訟の進捗しだいでは今後補償額が拡大する恐れがある。システムや体制整備をめぐり追加的な負担が発生する懸念があるほか、CCが仮想通貨交換業者として登録を認められない可能性も否定できない。
- (4) MGにとって、CC買収による収益・財務およびリスクへの影響について現時点で見通すことは難しい点も多い。JCRは、完全子会社化後の経営管理態勢および内部管理態勢の改善の進捗や、仮想通貨交換業の登録にかかる状況、訴訟への対処などを注視し、適宜、格付に反映させていく。

（担当）阪口 健吾・清水 達也

【参考】

発行体：マネックスグループ株式会社

長期発行体格付：BBB 見通し：安定的
MTNプログラム格付：BBB

発行体：マネックス証券株式会社

長期発行体格付：BBB 見通し：安定的
国内CP格付：J-2

発行体：マネックスファイナンス株式会社

MTNプログラム格付：BBB

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル